

4月開講/公開講座

6年生算数演習

「算数の学習の見直し」に最適な演習講座です！

一週間の中で、どうしても時間を多く費やしてしまうのが算数。この講座は、算数の力をつけながら、なおかつ家庭学習の負担軽減を図っていくことを目的とした授業内完結型の演習講座です。授業の前半では、各単元の知識や考え方を確認し、基礎力の土台の底上げを図ります。また授業の後半では、式・図・表を書きながらじっくり考える姿勢を身につけ、応用力を伸ばします。アクセスの算数をぜひ体験してください。

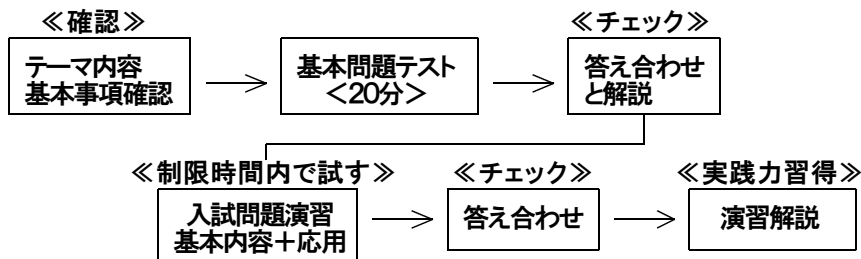
期 間	4月9日(日)～7月17日(月・祝)までの全8回
受講コース	基礎コース/1クラス 応用コース/1クラス
申込方法	申込用紙に必要事項をご記入の上、アクセスの窓口までご提出ください。
会 費(全8回)	34,560円(教材費・消費税を含む)

(実施日程)

回	授業テーマ	授業日	受講会場	授業時間帯
1	速さ1	4月 9日	新百合ヶ丘	14:00 ～ 17:10
2	速さ2	4月29日	あざみ野	
3	平面図形	5月 7日	あざみ野	
4	立体図形	5月28日	新百合ヶ丘	
5	数の性質	6月 4日	新百合ヶ丘	
6	場合の数	6月25日	あざみ野	
7	割合	7月 2日	あざみ野	
8	特殊算法	7月17日	新百合ヶ丘	

【授業時間帯】 14:00～17:10 (休憩15:30～15:40) で実施します。

基礎コース 入試問題を解くために必要な学力の確認と アプローチを身につける



授業の進め方

1. 基本問題テスト

各回のテーマに沿った基本事項の確認をした後、20分間のテストを行い、計算問題と基本問題の確認をします。

テスト終了後、各問題の答え合わせと解説を行い、基本の充実を図り、演習問題に繋がります。今まで解いた「オープンテスト」「確認テスト」「テキストの練習問題や日々の演習」等から、同様の問題を解き直しをしてみると、より効果が得られるように構成されています。

テスト問題 (20分)

2 次の にあてはまる数を求めなさい。

(1) 分速 mの速さで12分間ジョギングしたら、2100m進みました。

(2) 1周 kmの公園の遊歩道を、時速3.6kmの速さで散歩したら40分かかりました。

(3) 帰りのバスに乗り遅れたので、駅から家まで3.2kmの道のりを時速4kmの速さで歩くと、 分かかりました。

(4) 1周200mの校庭のトラックを、さとし君とけんいち君が同じ場所から同じ方向に走り始めました。
さとし君は分速240mで、けんいち君は分速 mで走っていると、走り始めてから25分後にさとし君はけんいち君を追い越しました。

2. 演習問題

入試問題を利用し、各回のテーマに沿った問題演習を行います。5年生までに学習し確実に身につけておきたい基本・応用問題を、決められた時間の中で解きます。

制限時間終了後、各問題の答え合わせと解説を行い、どのような「基本的考え方」が必要か、「条件整理の仕方」をどうすれば問題が解きやすくなるか等、入試問題を解くために必要な事項の確認を行っていきます。

実戦的に問題を解くときのアプローチ法を身につけることが目的のひとつです。

演習問題

1 次の各問いに答えなさい。

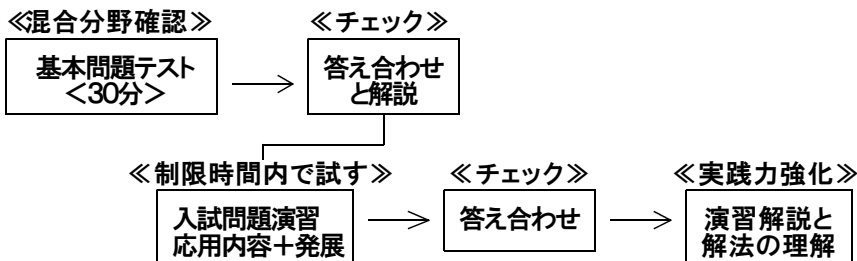
(1) 420mを35秒で走る車の速さは、時速何kmですか。

(2) 縮尺 $\frac{1}{50000}$ の地図上で24cmある道のりを毎時36kmの速さで進むと何分かかりますか。

(3) 時速90kmで走る電車は1分24秒間に何kmを進みますか。

(4) 7.2km離れたA、B両地点を自転車で、行きは分速400m、帰りは行きより3分早くなるようにしたら、帰りの速さは時速何kmになりますか。

応用コース 上位校に出題される難問の分析と解法を身につける



授業の進め方

1. 基本問題テスト

30分間テストを行い、各回、「上位校」向きのいろいろな分野の基本問題の確認をします。

テスト終了後、各問題の答え合わせと解説を行い、基本の充実を図ります。

今まで解いた「オープンテスト」「確認テスト」「テキストの練習問題、日々の演習」等から、同様の問題を解き直しをしてみると、より効果が得られるように構成されています。

テスト問題 (30分)

1 次の にあてはまる数を求めなさい。

(1) $(3.8 \div 4 - 1.5 \times 0.3) \times 4.4 + \square \div 1.7 = 3$

(2) $12 \times \left(\frac{2}{3} - \frac{1}{2} + \frac{3}{4} - \square \right) - \frac{3}{5} = \frac{2}{5}$

(3) 2つのクラス1組、2組は合計で83人います。また、全体では男子は、女子より3人多くいます。2組の男子の人数は1組より3人多くいます。1組の女子の人数は2組より2人多くいます。このとき、1組の人数は 人です。

2. 演習問題

入試問題を利用し、各回のテーマに沿った問題演習を行います。発展・応用問題は、上位校合格のために前期中に確実に身につけておきたい問題を決められた時間の中で解きます。制限時間終了後、それぞれの問題の答え合わせと解説を行い、難問と言われる問題が、なぜ難問に見えるのかを分析し、納得・理解していきます。粘り強さを身につけ、今までに学習した考え方・解法を使って、実戦的に問題を解く練習をするのに、最適な講座です。算数が得意な人が、レベルアップすることを目的のひとつとしています。

演習問題

1 次の各問いに答えなさい。

(1) 花子さんは午前9時に家を出発し、分速50mで歩いて駅に向かいました。家にいた妹が花子さんの忘れものに気がつき、午前9時12分に分速300mで走って花子さんを追いかけました。午前9時何分何秒に花子さんに追いつくか求めなさい。(須栄)

(2) A地点から、6km離れたC地点に行くのに、A地点から途中のB地点までは毎分80mの速さで歩き、B地点からC地点までは毎分90mの速さで歩き、A地点を出発してから70分かかってC地点に到着しました。A地点からB地点までの道のりを求めなさい。

(3) A君とB君は同じ場所を同時に出発し、駅まで歩いて往復します。A君は行きは毎時4km、帰りは毎時6kmの速さで歩き、B君は行きも帰りも毎時5kmの速さで歩いたところ、2人が出発した場所にもどるのに2分30秒の差がありました。このとき、先にもどってきたのは 君で、出発した場所から駅まで kmあります。 にあてはまる数を求めなさい。(芝)

〔学習内容〕

テーマ		学習内容
第1回	速さ 1	速さの三用法と旅人算。進行グラフと比の利用。
第2回	速さ 2	時計算・通過算・流水算と条件整理の仕方。
第3回	平面図形	求角・求積問題と比の利用。
第4回	立体図形	求積問題と比の利用。水位変化とグラフ。
第5回	数の性質	公約数と公倍数。規則性に関する問題。
第6回	場合の数	順列・組み合わせと調べ方。カタラン数(応用コース)
第7回	割合	割合と比を利用する問題全般と条件整理の仕方。
第8回	特殊算法	特殊算法全般の問題の読み方・条件整理の仕方。

* 受講コースや申込方法など、受講に関する相談は、お近くの教室までお問い合わせください。

アクセス新百合ヶ丘校 044(969)3969
 アクセスあざみ野校 045(905)1871

-----きりとりせん-----

6年

6年生特別講座
算数演習申込書

2017年 月 日

アクセス番号			電話番号			6年生特別講座 「算数演習」
生徒氏名			保護者名			
生年月日			学校名			※受講するコースに○印をしてください。 【 】基礎コース 【 】応用コース
住所(〒 -)			小学校			
						*会費 34,560円